

2020年表面真空学術講演会 発表資料取扱ポリシー

2020年11月16日

以下に、オンライン開催の表面真空学術講演会における、講演・ポスター資料等の取り扱いに関する基本原則を示します。研究発表の講演・ポスターなど各種イベントにおいて聴衆へ提示されるスライド、映像、音声などの各種資料を対象とします。

1. オンライン講演

- 1.1. 発表者は、発表に使用するコンテンツが著作権侵害にならないよう注意すること。
- 1.2. 講演時のスライド画面のスクリーンショット等コピー(静止画像)の個人的な保存、および著者の許可なく、これを他の参加者や非参加者に開示・配布する行為を禁止する。
- 1.3. 著者は、講演資料(スライド、映像等)の中に、他の参加者が講演資料の写真撮影やスクリーンショットをとらないことを求める表示をすることができる。
- 1.4. 参加者は講演内容の動画・音声の録画・録音をしてはならない。

2. ポスター発表

- 2.1. 発表者は、発表に使用するコンテンツが著作権侵害にならないよう注意すること。
- 2.2. e-ポスター閲覧時にポスター画面のスクリーンショット等コピー(静止画像)や、ポスターセッション時の動画や音声の保存、および著者の許可なく、これらを他の参加者や非参加者に開示・配布する行為を禁止する。
- 2.3. 著者は、ポスター中に、他の参加者がポスターファイルのスクリーンショットをとらないことを求める表示をすることができる。その場合、参加者はこれらの行為を行ってはならない。

3. その他

- 3.1. 学術講演会参加者には、他者の発表資料の取り扱いに関して、研究者倫理を遵守することが求められる。
- 3.2. 学術講演会参加者は、上記の条件を理解、同意したうえで学術講演会に参加すること。
- 3.3. 本ポリシーに定めたことのほか、他の参加者の学術講演会参加や研究発表等学術講演会実施に伴う活動をさまたげる行為を行わないこと。